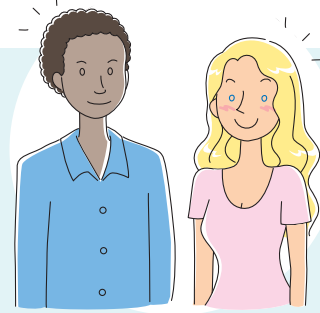


# 髪のあれこれ

## 10

### くせ毛の特徴と原因について



毛髪の形状は、人種によって違いがあると言われています。アジア系の多くの方が直毛である一方、中央アジアからヨーロッパ系の人々はウェーブ毛やカール毛、アフリカ系の人々は、強いカール毛が多いとされています。日本人は直毛が多いと言われていますが、実際に日本人女性を対象に調査をしてみると、約半数はくせ毛であることがわかりました。今回は、くせ毛の特徴に注目して、原因や対策をご紹介します。



#### くせ毛の原因は毛根や毛穴のゆがみ

くせ毛の特徴は、毛髪の構造が左右対称ではないことです。このため、毛髪がうねりやすく、まとまりにくいという現象が起こります。くせ毛は、毛根のゆがみや毛穴の変形が原因で、それらは遺伝的な要素が強いと言われています。しかし、加齢に伴って、くせ毛が増加することが報告されていることから、ホルモンバランスや食事、生活習慣などの外部環境も影響しているようです。

#### 自分に合ったヘアスタイルを楽しみましょう

くせ毛というと厄介なイメージがありますが、くせ毛だからこそできるヘアスタイルもあります。また、現時点では、根本的にくせ毛を直す方法はありませんが、ストレートパーマや縮毛矯正などで、一時的にくせ毛を真っ直ぐにすることは可能ですし、ご自分にあったスタイリングを楽しまれてはいかがでしょうか。



次回、シリーズ11では「自分に合ったシャンプーの選び方」についてご紹介します。



株式会社アートネイチャー

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-40-7  
TEL.03-3379-3334  
www.artnature.co.jp



J-Hair 日本毛髪工業協同組合加盟



ふやしたいのは、笑顔です。

## Our Vision

～ 経営理念 ～

毛髪コンサルタントを使命とし、  
お客様に満足頂ける  
毛髪文化を創造します。

よりポジティブな生き方、  
より美しく輝きのある  
ライフスタイルを提唱します。

グローバル・ネットワークで、  
最高の品質と最良のサービスを  
提供します。

広く社会から信頼される経営を  
通して、常に豊かで潤いのある  
未来を築いていきます。



## ごあいさつ

東証一部上場企業として、さらなる成長を目指します。

当社は、当期(2014年3月期)12月に、ジャスダック市場から東京証券取引所市場第一部への上場を果たすことができました。これもひとえに、株主・投資家の皆様からのご支援の賜物と、改めて深く感謝申し上げます。

当社は創業以来、「ふやしたいのは、笑顔です。」をモットーに、スタッフ一人ひとりがお客様と向き合い、それぞれの部門において業務に邁進してきたことも、東証一部上場企業の仲間入りが果たせた一因と考えております。

さて、当期の業績については、4期連続での増収増益を目指すなか、メンズ・レディース部門、ジュリア・オージェ(JO)部門、それぞれが増収を確保しました。一方、広告宣伝費等経費面での増加を売上増が吸収することで増益を確保し、売上高、利益ともに過去最高を達成することができました。

また、すでにスタートした今期(2015年3月期)においても、当社の成長路線を維持、拡大させていくことで、5期連続での増収増益を目指したいと考えております。

今後も、東証一部上場企業としてさらなる企業価値の向上を目指すとともに、株主・投資家の皆様のご期待に応えられるよう、全社一丸となって事業運営に取り組んでまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長兼社長  
五十嵐 祥剛



## トップインタビュー

# 株主・投資家の皆様からの期待に応えるべく、企業価値を向上し売上高500億円を目指します。



**Q. 当期(2014年3月期)の業績を教えてください。**

**A. お客様の着実な増加で、4期連続の増収増益を達成しました。**

当期において、主力のメンズ・レディース部門では、お客様を増やし、そのお客様の定期的なご来店促進に注力したことで、オーダーメイドかつらが新規、リピートともに着実な伸びを示しました。特にレディースでは展示試着会での成果が大きく、新規の売上に貢献しました。また、JO部門では、ブランドの浸透と新規出店の効果で大幅な増収となり、連結売上高で400億円(前期比14.0%増)と過去最高を更新することができました。

一方、利益についても、広告宣伝費や人員増による人件費が増えたものの、それを上回る増収効果によって、営業利益53億円(前期比32.4%増)、当期純利益で31億円(同35.5%増)と過去最高益を更

新し、4期連続での増収増益を達成することができました。

**Q. 今期(2015年3月期)の事業方針を教えてください。**

**A. 高いお客様満足度で、5期連続の増収増益を目指します。**

メンズ・レディース部門では、さらにお客様満足度を上げ、お客様の増加に注力していきます。特に強化しているレディース部門では、展示試着会の開催数の増加やスタッフの技術力強化に取り組み、前期比2桁の成長を目指します。

一方、JO部門においては、新規出店を加速させ、店舗網の拡大を目指していきます。この出店強化と同時に、催事や通販など店舗以外での売上も伸ばしていきます。

また、新規事業である通販事業では、取扱商品の

拡充と効果的な広告展開をするとともに、ドラッグストアや量販店などの店舗販売にも積極的に取り組んでいきます。

これらの施策を着実に実践することで、今期の売上高438億円(前期比9.6%増)、営業利益で55億円(同2.7%増)を計画し、5期連続の増収増益の達成を目指します。

**Q. 中期的な売上目標について教えてください。**

**A. 中期売上目標500億円の達成に向け営業強化します。**

当社では、中期的な売上目標を500億円とし、注力しているレディース部門の売上を拡大させていくことで、売上比率をメンズ部門と同程度の規模まで持っていきます。加えて、JO部門や新規事業も拡大させることで目標の達成を目指しています。

個別には、メンズ部門では、業界トップの地位を確実に堅持していきます。一方、レディース部門とJO部門での拡販、スタッフの技術力強化でお客様満足度を上げお客様を増やし、売上の増大を目指していきます。

**Q. 株主還元についての考えをお聞かせください。**

**A. 東証一部上場記念配当を実施します。**

当期につきましては、期末普通配当25円に、東証一部上場の記念配当として5円を加えて30円とし、

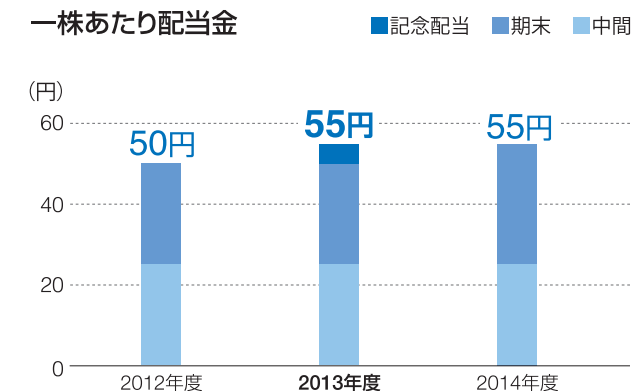
1株当たりの年間配当金を55円とさせていただきます。

当社では、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置付け、事業計画や財務状況を勘案しながら、安定した配当を継続して実施することを基本方針としています。

今期につきましては、当期の記念配当5円を普通配当とし、年間で55円の配当を継続していく予定です。

**Q. 最後にひとことお願いします。**

昨年12月に東証一部上場企業の仲間入りを果たした当社では、今後も、業績、業容の拡大はもちろん、さらなるガバナンス体制の強化にも取り組み、一層の企業価値向上を目指してまいりますので、引き続きご支援の程、お願い申し上げます。



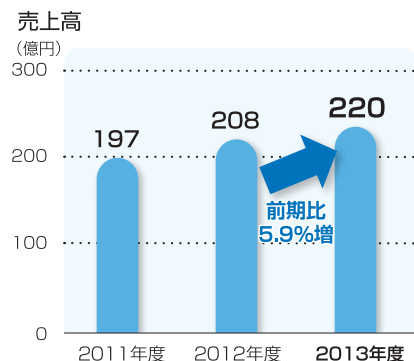
# メンズ・レディースともに 過去最高の売上高を達成

## 当期の概況

### Men's

売上高比率  
**55.1%** **定着推進策が奏功し、  
売上高5.9%アップ**

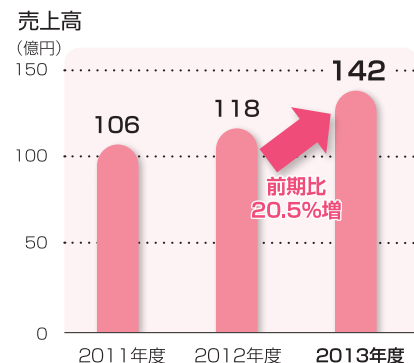
メンズ部門では、お客様の定着化を当期の営業戦略に据え、お客様担当制の徹底と販売スタッフの技術力・接客力・商品提案力の強化に努めました。この結果、増毛商品「マーブ」シリーズのヒットで増えたお客様の定着化が進み、オーダーメイドかつら、増毛商品のリピート売上において、高い伸びを記録。全体として、売上高は前期比5.9%増となりました。



### Ladies'

売上高比率  
**35.7%** **来店促進と催事販売強化で、  
売上高20.5%増**

レディース部門では、お客様の定着化を図る取り組みとして、定期的にご来店を促すことで、リピート売上の大幅な伸びにつなげることができました。また、新規のお客様数を拡大するために、展示試着会を工夫したり、販売スタッフの接客力を向上させることに注力した結果、オーダーメイドウィッグの新規売上も伸長、全体の売上高は、前期比20.5%増を記録しました。



## 今期の施策

営業体制を刷新し、  
お客様数の増加と定着化を促進します。

営業組織の機能強化を図るべく、メンズ・レディースの営業部を、新規営業部と店舗営業部にそれぞれ細分化しました。新規部門とリピート部門を分けて専門性を高めることで、現場スタッフをフォローするとともに、営業戦略の進捗をよりきめ細かく把握し、スピード感のある改善と営業推進を目指します。

また、レディース部門のなかに、レディース営業推進部を新たに設置しました。ここでは、これまで以上にお客様にこだわっていただける店づくりや店舗デザインに取り組むとともに、新たな出店先や市場調査などを専門的に行うことで、成長著しいレディース分野で当社のファンを増やし、さらなる成長を図ります。



前列左から、レディース新規営業部長 青柳茂稔、  
レディース営業推進部長 吉本俊春、  
後列左から、レディース店舗営業部長 平川善崇、  
メンズ店舗営業部長 後藤茂夫、  
メンズ新規営業部長 中野謙一

## PICK UP

定額増毛パック  
「マーピング」誕生 **Mrping**

2014年3月に、希望のヘアスタイルが完成するまでに使用する全商品を定額パックにした「マーピング (Mrping)」を発売しました。半年かけて段階的に増やしていくので、周囲の目が気になりにくい安心の増毛システムです。発売に合わせ、俳優の松平健さんを起用した新CMを展開するとともに、新たにiPadアプリを開発、スケジュールやプランをわかりやすく解説しています。



オーダーメイドウィッグ  
「フォルテ」を販売 **forte**  
フォルテ

2014年3月より、レディースオーダーメイドウィッグ「フォルテ (forte)」の販売を開始しました。細く短い毛を適度に混ぜて植毛することで、ボリュームを出しながら、軽さと空気感のあるヘアスタイルを実現。時間がたってもふんわり感が続きます。また、なりたい前髪に合わせて、ベースフロントが選べ、多くのお客様から好評をいただいています。



# 積極的な店舗展開が奏功し、JO売上高が倍増

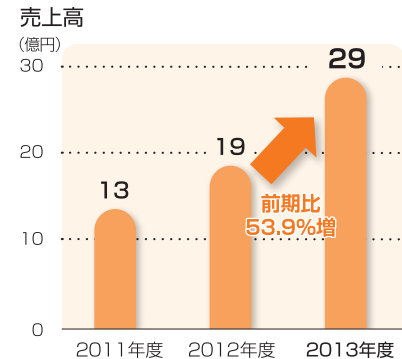
## 当期の概況

ジュリア・オージェ

売上高比率  
**7.4%**

**新ブランド立ち上げも寄与し、売上高53.9%増**

JO部門では、当期において、全国に17の直営店を新規出店し、国内51店舗体制となりました。なかでも、新たに立ち上げたチェーンストア向け新ブランド「ジュリア・オージェ モア(Jullia Olger more)」では、手頃な価格帯の商品を豊富にとりそろえ、気軽にご来店いただける店づくりに努めました。こうした店舗数の拡大のほか、当期よりテレビCMにタレントの黒田知永子さんを起用したことで、ブランドイメージや認知度が向上、前期比53.9%増と大幅な売上増を達成することができました。



## 今期の施策

新規出店加速による販売網と人材力の強化で、さらなる成長を図ります。

今期は、国内76店舗体制を目標に、出店エリアを拡大し、新規出店を加速させていきます。こうした店舗数の増加とともに、販売スタッフのスキルアップにも注力。技術検定やロールプレイングによる研修を実施することで、当社ウィッグの魅力を伝えられる人材の育成に取り組み、提案力の強化を図ります。さらに、自社企画での催事開催を増やし、売上の拡大を目指します。

また、昨年より開設した通販サイトの充実やテレビCMなどのプロモーションにも積極的に投資し、付加価値やブランド力を強化し、さらなる成長を図ります。



JO営業本部長  
佐竹 圭介

## PICK UP

### 「JOオンラインショップ」をオープン

2013年10月より、JOの通販サイト「JOオンラインショップ」を楽天市場に出店しました。オンライン限定のオリジナルウィッグをはじめ、店頭で人気のアイテムからケア用品まで充実したラインナップを取りそろえています。素材・製法にこだわった高品質ウィッグを24時間いつでもご自宅でお選びいただけます。



「JOオンラインショップ」URL  
<http://www.rakuten.ne.jp/gold/jowig/>

### エンターテインメント分野へウィッグを提供

JOでは、毛髪に関わる技術や商品をより広く社会で役立てていただくために、テレビ番組や映画、舞台などのエンターテインメント分野へウィッグを提供しています。当期も引き続き、数多くの舞台や映画などでご使用いただくことで、認知度向上やブランド力の強化を図りました。



ミュージカル・コメディ  
「ラブ・チェイス!!」

### 中国での販売拠点を拡充、10店舗体制へ

2011年の中国現地法人設立以来、中国での販売拠点を拡充。当期で10店舗体制となりました。経済成長が続く同国で高品質のウィッグを提案し、さらに定着させていきたいと考えています。その一環として、これまでは日系の百貨店を中心に展開してきましたが、地元に基づいた百貨店などへの出店を強化し、ブランドの認知度向上と売上拡大に努めていきます。

#### 出店エリア



## TOPICS

### 「ピンクリボンウオーク2014」に協賛

女性の健康維持を支援する社会貢献活動の一環として、2008年よりピンクリボン運動を積極的に推進しています。2014年3月30日には、「第13回 ミニウオーク&ランフォー プレストケア ピンクリボンウオーク2014」に協賛し、乳がん検診啓発パンフレットの配布や医療向けウィッグ「ANCS(アックス)」の展示などを行いました。



東京・日比谷公園にて開催された「ピンクリボンウオーク2014」

### 代々木公園で清掃活動を実施

地域社会への貢献活動の一環として、2014年3月8日に、本社近くにある東京・代々木公園にて清掃活動を実施しました。ボランティアとして参加した社員とその家族36名は、火ばさみやゴミ袋を手に、空き缶や紙くずなどを収集し、爽やかな汗を流しました。今後も定期的に清掃活動を継続することで、環境保全に努めていく方針です。



参加したボランティア社員とその家族

### 日本IR協議会「IR優良企業奨励賞」を受賞

日本IR協議会が選定する2013年度「IR優良企業大賞」にて、当社は「IR優良企業奨励賞」を受賞しました。応募企業276社のなかから選ばれたもので、上場している同業他社の少ない業界のなかで、積極的なIR活動を行っている点や、商品の使い方などを含めた個人投資家向け説明会に注力している点が評価されました。今後も投資家の皆様との対話や適時適切な情報開示に努めていきます。



## 財務ハイライト

### 経営成績

効果的な広告宣伝、新商品の開発、販売スタッフの技術力・接客力・商品提案力の強化などの諸施策を実施した結果、売上高は40,017百万円(前期比14.0%増)となりました。

利益面については、販売費及び一般管理費が増えたものの、売上高が増加したことで営業利益は5,383百万円(同32.4%増)、経常利益は5,461百万円(同32.9%増)、当期純利益は3,131百万円(同35.5%増)と増収増益となりました。

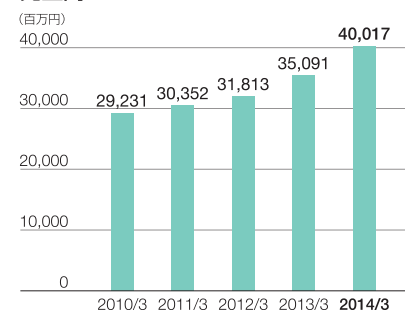
### 財政状態

総資産は、流動資産が3,908百万円、固定資産が1,302百万円それぞれ増えたことにより、37,754百万円(前期末比5,210百万円増)となりました。

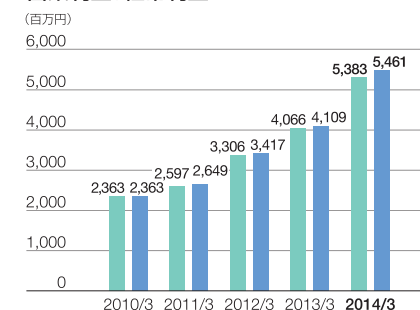
負債は、流動負債が763百万円、固定負債が734百万円それぞれ増加したことにより、16,345百万円(同1,498百万円増)となりました。

純資産は、資本金、資本剰余金がそれぞれ661百万円増加し、利益剰余金が2,338百万円増えたことにより、21,408百万円(同3,712百万円増)となりました。

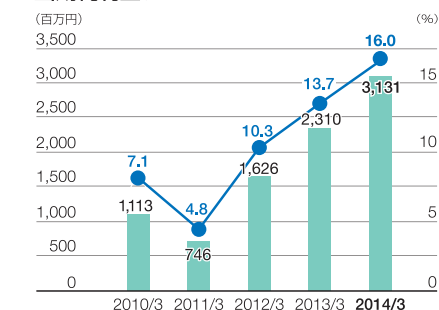
### 売上高



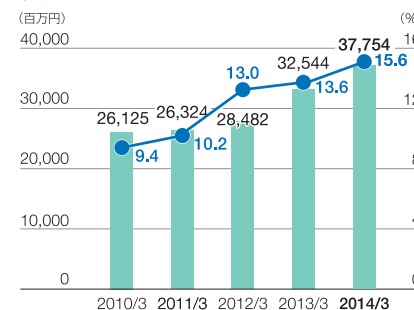
### 営業利益、経常利益



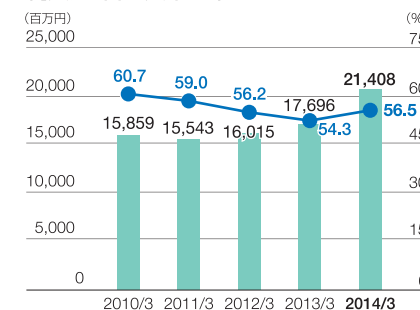
### 当期純利益、ROE



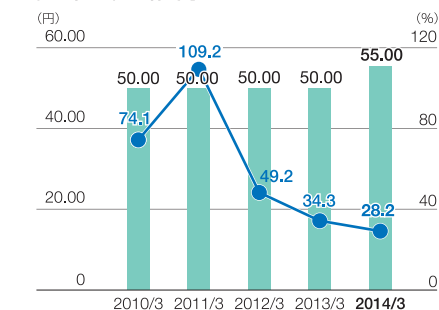
### 総資産、ROA※



### 純資産、自己資本比率



### 配当金、配当性向



※ROA：営業利益+受取利息+受取配当金  
総資産(期中平均)

## 要約連結財務諸表

### 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当期	
	2014年3月31日現在	前期 2013年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>25,852</b>	<b>21,944</b>
現金及び預金	14,690	12,866
売掛金	4,950	3,814
有価証券	2,019	2,018
商品及び製品	1,511	984
仕掛品	124	92
原材料及び貯蔵品	1,034	949
繰延税金資産	609	575
その他	932	653
貸倒引当金	△19	△9
<b>固定資産</b>	<b>11,901</b>	<b>10,599</b>
有形固定資産	6,835	6,024
無形固定資産	445	392
投資その他の資産	4,620	4,182
<b>資産合計</b>	<b>37,754</b>	<b>32,544</b>

(単位:百万円)

科 目	当期	
	2014年3月31日現在	前期 2013年3月31日現在
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>11,298</b>	<b>10,535</b>
<b>固定負債</b>	<b>5,047</b>	<b>4,312</b>
<b>負債合計</b>	<b>16,345</b>	<b>14,847</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>21,308</b>	<b>17,646</b>
資本金	3,662	3,001
資本剰余金	3,550	2,888
利益剰余金	14,626	12,288
自己株式	△531	△531
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>40</b>	<b>24</b>
その他有価証券評価差額金	3	3
為替換算調整勘定	167	21
退職給付に係る調整累計額	△129	-
<b>新株予約権</b>	<b>51</b>	<b>21</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>8</b>	<b>4</b>
<b>純資産合計</b>	<b>21,408</b>	<b>17,696</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>37,754</b>	<b>32,544</b>

### 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当期	
	2013年4月1日から 2014年3月31日まで	前期 2012年4月1日から 2013年3月31日まで
<b>売上高</b>	<b>40,017</b>	<b>35,091</b>
売上原価	10,316	9,169
<b>売上総利益</b>	<b>29,701</b>	<b>25,921</b>
販売費及び一般管理費	24,318	21,855
<b>営業利益</b>	<b>5,383</b>	<b>4,066</b>
営業外収益	217	181
営業外費用	138	138
<b>経常利益</b>	<b>5,461</b>	<b>4,109</b>
特別利益	1	0
特別損失	57	34
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>5,405</b>	<b>4,075</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>2,458</b>	<b>1,969</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>△187</b>	<b>△201</b>
<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>	<b>3,134</b>	<b>2,307</b>
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△2
<b>当期純利益</b>	<b>3,131</b>	<b>2,310</b>

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当期	
	2013年4月1日から 2014年3月31日まで	前期 2012年4月1日から 2013年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,728	3,121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,313	△726
財務活動によるキャッシュ・フロー	364	△834
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	34
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,824	1,594
現金及び現金同等物の期首残高	14,885	13,290
現金及び現金同等物の期末残高	16,710	14,885

### 連結株主資本等変動計算書 (2013年4月1日~2014年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	株主資本					その他の包括利益累計額				新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
2013年4月1日残高	3,001	2,888	12,288	△531	17,646	3	21	-	24	21	4	17,696
連結会計年度中の変動額												
新株の発行	661	661			1,323							1,323
剰余金の配当			△792		△792							△792
当期純利益			3,131		3,131							3,131
自己株式の取得				△0	△0							△0
自己株式の処分		0		0	0							0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						0	146	△129	16	29	3	49
連結会計年度中の変動額合計	661	661	2,338	0	3,662	0	146	△129	16	29	3	3,712
2014年3月31日残高	3,662	3,550	14,626	△531	21,308	3	167	△129	40	51	8	21,408

より詳細な財務情報は、当社ホームページでご確認いただけます。 <http://www.artnature.co.jp/ir>

当社は、株主・投資家の皆様へ公平かつ適時適切な情報開示が行えるよう、ホームページでもさまざまな情報を発信しています。決算説明会の動画配信やタイムリーな株価表示など、当社への理解を深めていただくために有用な情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



決算説明会の動画配信



四半期比較が可能な  
財務ハイライト



20分ディレイの株価情報

# 会社概要 / 株式情報

## 会社概要

(2014年3月31日現在)

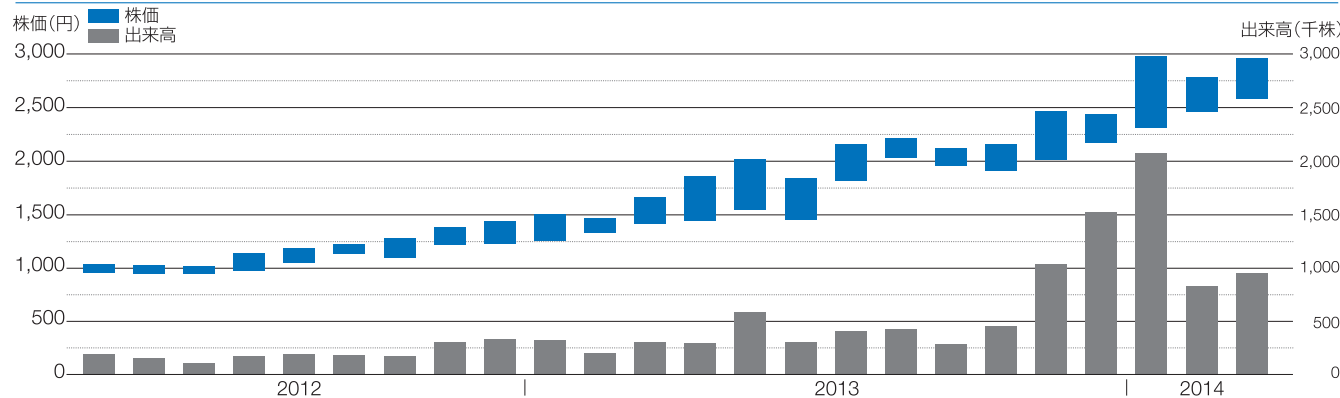
社名 株式会社アートネイチャー  
(英文社名:ARTNATURE INC.)  
本社所在地 〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-40-7  
TEL.03-3379-3334  
創業 1965年4月  
設立 1967年6月  
資本金 36億6,292万円  
従業員数 2,614名(単体:2,220名)  
連結子会社 国内3社  
海外7社

## 取締役及び監査役

(2014年6月24日現在)

代表取締役会長兼社長 五十嵐 祥剛  
取締役副社長 林 俊一  
常務取締役 五十嵐 啓介  
常務取締役 森安 寿一  
取締役 川添 久幸  
取締役 佐竹 圭介  
取締役 内藤 功  
社外取締役 長尾 二郎  
常勤監査役 小林 芳雄  
監査役 佐野 真  
監査役 長谷川 恭昭

## 株価および出来高



## 株式の状況

(2014年3月31日現在)

発行可能株式総数(株) ..... 55,440,000  
発行済株式の総数(株) ..... 17,167,800  
株主数(名) ..... 3,846

## 大株主

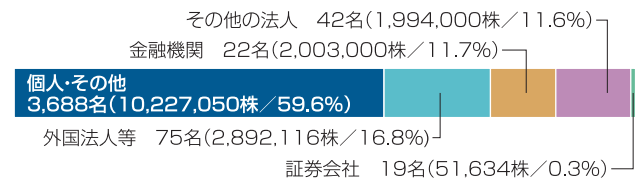
(2014年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
五十嵐 祥剛	3,116,470	18.15
有限会社アイ・コーポレーション	1,651,000	9.61
塚本 武	1,275,300	7.42
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	596,600	3.47
KAS BANK CLIENT ACC TREATY DUTCH RESIDENTS	569,199	3.31

※当社は自己株式(582,169株)を所有しておりますが、上記大株主からは除いております。

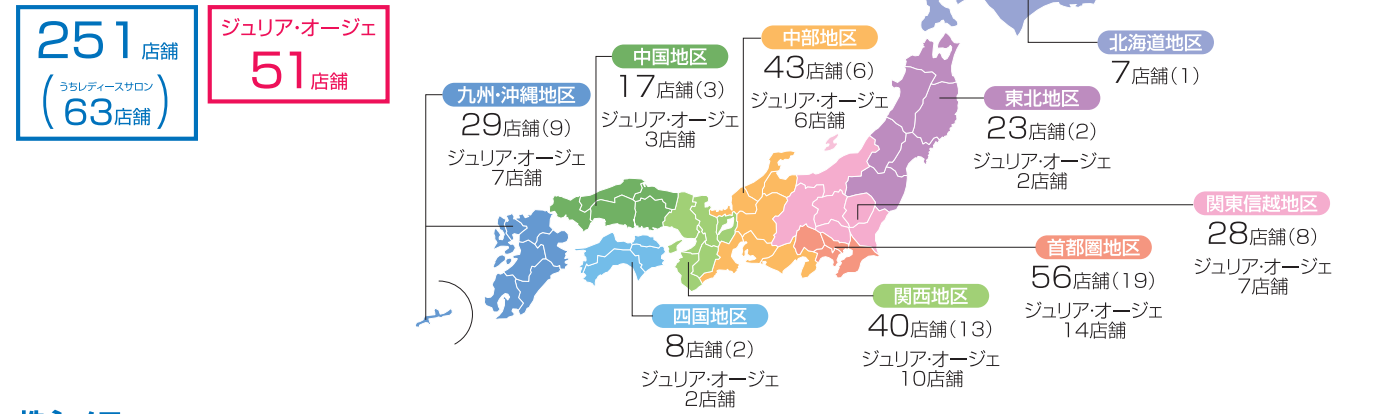
## 所有者別株式分布状況

(2014年3月31日現在)



## 店舗ネットワーク

(2014年3月31日現在)



## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日  
剰余金の配当基準日 3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)  
定時株主総会 毎年6月下旬  
単元株式数 100株  
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社  
公告方法 電子公告(www.artnature.co.jp)  
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店	お取引の証券会社になります。	みずほ証券株式会社 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続をお取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

## 株主アンケートで協力のお願い

株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。アンケートにご回答いただきました株主様に、抽選で薄謝を進呈いたします。

### 《当社の個人情報のお取り扱いについて》

株主様からお預かりする個人情報は、株主投資家通信の内容充実のための資料作成や、粗品の進呈のためにのみ利用いたします。個人情報のご記入は任意ですが、住所・氏名など正確に記載されていない場合、粗品の進呈ができません。法令に基づく場合を除き、お客様に事前のご了承なく他の目的への利用または提供はいたしません。個人情報の取扱いの委託を行う場合は当社の厳正な管理のもとで行います。《当社の個人情報のお取り扱いについて》に同意の上、お申し込みください。当社は、個人情報の開示などのご請求を受付いたします。下記の窓口までお問い合わせください。

個人情報保護管理責任者:株式会社アートネイチャー 経営管理本部長  
【個人情報の取扱いに関するご相談・苦情等のお問い合わせ先】株式会社アートネイチャー お客様サービスセンター  
電話:0120-07-2343 Fax:03-3379-2344 E-mail:privacy@artnature.co.jp 受付時間: 通年9:30～18:30(12月31日～1月3日を除く)

同封ハガキのアンケートにご回答ください。

個人情報を記された部分に同封の「プライバシー保護シール」を貼付ください。

アンケートハガキを投函(切手不要)ください。